

令和6年度

医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者のフォローアップ交流会（乙訓圏域）

「京都府医療的ケア児等支援センターの近況報告」

R6.11.20

## 1. 相談支援

### 京都府医療的ケア児等支援センターへの 相談件数（実人数）と内容

令和6年4月1日～令和6年10月31日

家族	10	乳幼児	38	退院前相談	3
支援者		小・中学生	11	幼稚園・保育所等	15
行政・教育 保健師 相談支援専門 員 訪問看護師 その他	52	高校生	3	学校	4
		成人	5	レスパイト等 社会資源全般	18
		その他	5	医療費・受給関係	4
計	62	計	62	医療的ケア・医療人材	9
				支援者の学習	1
				災害関係	8
				計	62

- ・ご家族より支援者（看護師・保健師・行政等）からの相談電話が多い。  
Ex.レスパイトを進めたいが、動けるために受け入れが困難といわれる。  
放課後等デイサービスで動ける医療的ケア児を受け入れてもらえない。
- ・秋口からは保育所入所に関する件が増加。継続して進めているケースもある。  
Ex.育児休暇明けに働きたいが、受け入れてもらえる保育所がない。
- \*レスパイト先や保育所側からすれば、スペシャルニーズに対応できるスキルが不足しているなど不安がある。
- ・本年度は災害対策関係の問い合わせが増えている。意識が高まっている。  
（個別避難計画作成や保育所での防災対策—R6年こども家庭庁よりガイドライン）

## 2. 関係機関との連絡調整

- ・保育所や学校看護師の定着とスキルアップを目指して京都府看護協会の小児在宅移行支援特別委員会に所属（喜田）し、研修企画・実施や看看連携の取り組みを開始した。
- ・各圏域の医ケア部会や母子保健連携会議に出席し、必要な情報の収集と提供。
- ・その他個別ケースに関わる調整や、他職種との交流。（MSW,OT,薬剤師会、保育関係など）

## 3. 研修企画

- ・医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修（R6年10月15日）  
災害時の電源確保、コーディネーター研修新カリキュラムについて・コーディネーターへの期待。
- ・R6年度医療的ケア児等コーディネーター養成研修、R7年1月
- ・事例検討会：R6年度企画未